地域おこし協力隊・地域活性化起業人 だより vol.6

それぞれの思いを胸に那須町で大活躍中の地域おこし協力隊・地域活性化企業人の皆さんの活動をご紹介します。これまで取り組んできた内容や今後の展望、感じたことなどを伺いました。

■問合せ　ふるさと定住課事業推進係　☎72-6955

人とペットが笑顔で暮らせる、那須町の魅力的な毎日を支えていきたい！

名前：藤井 友伎子
所属：ふるさと定住課事業推進係
ミッション：移住×ペット共生コーディネーター



北海道で生まれ育ち、東京での暮らしを経て、この春に愛犬とともに那須町へ移住しました。外に出れば愛犬と深呼吸できる四季折々の豊かな自然に、日々「こんなに素敵な場所があるんだ」と新鮮な感動を味わっています。私の役割は、この素晴らしい環境を活かし、皆さんが「この町で、この子とずっと暮らしていこう」と思える毎日をサポートすることです。那須での暮らしを検討されている方と「那須の魅力」を一緒に発見していくのはもちろん、移住者ならではの不安や疑問にも寄り添いながら、理想の暮らし作りを伴走的にお手伝いしたいと考えています。

また、地元の皆さんとも一緒に「人とペットが心地よく暮らせるまちづくり」を進めていきたいと考えています。移住・定住のご相談はもちろん、地元の方の「ペットとの暮らしの悩み」や「おすすめの散歩スポット」などのお話もぜひお気軽にお聞かせください。



首都圏移住イベントの様子

那須町公式note

那須町公式YouTube

空き家になる前から 住まいの悩みに寄り添う

名前：鈴木 葉大
所属：ふるさと定住課住宅政策係
ミッション：空き家活用



空き家になってからも、なる前からも、町の皆さんの住まいの悩みに寄り添いたい。そんな思いで、那須町地域おこし協力隊として活動しています。「空き家を相続したものの、管理や片付けに困っている」「売るか貸すか迷っている」「今は暮らしているけれど、将来この家をどうしたらよいか不安」など、住まいにまつわる悩みは、一人ひとり異なります。大切にしてきた家だからこそ、すぐには答えを出せないこともあると思います。活動では、空き家の調査や空き家バンクの運営に加え、建築の知識を生かし、改修後の暮らしを図面や完成イメージで伝えています。また、8月には、住まいの将来を考えるきっかけとして、終活セミナーを実施しました。

空き家になる前から、ご家族で家の今後について話し合い、備えることも大切にしています。空き家への対応は、家の状態だけでなく、持ち主やご家族の思いを受け止めることから始まると考えています。方針が決まっていなくても構いません。「何から始めればよいか分からない」という段階から、お気軽にご相談ください。住まいを次につなげられるよう、一緒に考えていきます。

